

令和4年度 第2回 幕別町社会教育委員会議

日 時 令和5年3月6日(月)午後3時

場 所 幕別町教育委員会 会議室

日 程

1 あいさつ

幕別町社会教育委員会 委員長 原田 啓二

2 報告事項

報告第1号	北海道社会教育研究大会兼全国社会教育委員連合 北海道ブロック大会参加報告について	2
報告第2号	南十勝社会教育委員研修会兼十勝管内社会教育委員 入門研修会参加報告について	2
報告第3号	十勝東部4町社会教育委員研修会参加報告について	2
報告第4号	十勝管内社会教育委員研修会参加報告について	3
報告第5号	社会教育係所管事業の報告について	4
報告第6号	社会体育係所管事業の報告について	12
報告第7号	生涯学習係所管事業の報告について	16
報告第8号	図書館所管事業の報告について	20
報告第9号	幕別町子どもの読書活動推進計画の策定について	25

3 審議事項

議案第1号	令和4年度 文化賞・スポーツ賞等の選考について	25
-------	-------------------------	----

4 その他

○令和4年度 幕別町社会教育委員名簿

	氏名	住所	備考		
1	わたらい たかよし 渡會 崇善		(1)学校教育関係者	幕別小学校校長	
2	きわだ しんや 澤田 慎也		(1)学校教育関係者	幕別清陵高校校長	副委員長
3	こんどう やすこ 近藤 泰子		(2)社会教育関係者	NPOまくべつ町民芸術劇場	
4	たかみち あきお 高道 昭夫		(2)社会教育関係者	体育連盟	
5	みやもと あきら 宮本 彰		(2)社会教育関係者	文化協会	
6	にいくら はるな 新倉 榛名		(2)社会教育関係者	スポーツ推進員	
7	ほらだ けいじ 原田 啓二		(2)社会教育関係者	子ども会育成連絡協議会	委員長
8	いかわ おさむ 居川 修		(2)社会教育関係者	PTA連合会会長	
9	いけだ あきこ 池田 明子		(3)学識経験者	幕別市街	
10	こばやし すずな 小林 鈴菜		(3)学識経験者	札内市街	
11	しんぼ みやこ 新保 都		(3)学識経験者	札内市街	
12	まつだ てつひろ 松田 哲博		(3)学識経験者	幕別農村	
13	かとう ひろき 加藤 広規		(3)学識経験者	札内農村	
14	とりけ じょうしょう 鳥毛 浄生		(3)学識経験者	忠類地域	
15	いはら みきえ 井原 みきえ		(3)学識経験者	忠類地域	

任期：令和6年5月29日まで

1 報告事項

報告第1号 第61回北海道社会教育研究大会（留萌大会）兼全国社会教育委員連合北海道ブロック大会参加報告について

- (1) 日時 令和4年10月14日（金）午前10時30分～午後3時30分
- (2) 場所 Zoomによるオンライン開催（教育委員会会議室）
拠点会場：羽幌町中央公民館
- (3) 参加者 2名（原田委員長、勝又社会教育係長）
- (4) 研究主題 「社会教育がもたらす地域づくり」
- (5) 内容 **【特別講演】**
演題：コロナ禍の公民館「新しい学びのスタイル」とは？！模索中
講師：広島県大竹市玖波公民館 河内 ひとみ氏
【基調講演】
演題：やって見せて 共に歩む 地域づくり～福祉と教育の観点から～
講師：社会福祉法人アンビシャス 理事長 長谷川 聡氏
【分科会】
分科会テーマ：第1分科会「家庭教育」
第2分科会「青少年教育」
第3分科会「環境教育」
第4分科会「地域づくり」

報告第2号 令和4年度南十勝社会教育委員研修会兼十勝管内社会教育委員入門研修会参加報告について

- (1) 日時 令和4年11月17日（木）午後3時00分～午後5時00分
- (2) 場所 大樹町生涯学習センター
- (3) 参加者 5名（原田委員長、渡曾委員、近藤委員、高道委員、勝又社会教育係長）
- (4) 内容 「他町村の振り見て、わがまち直せ！」
【情報交流会】
①内容別情報交流
a 社会教育委員活動の活性化について
b 高齢者教育について
c 文化事業、文化財活用について
d 青少年教育について
②町村別情報交流

報告第3号 令和4年度十勝東部4町社会教育委員研修会参加報告について

- (1) 日時 令和4年11月21日（月）午後7時00分～午後8時30分
- (2) 場所 浦幌町中央公民館
- (3) 参加者 6名（渡曾委員、近藤委員、高道委員、宮本委員、池田委員、石田生涯学習課長）
- (4) 内容 「アフターコロナ社会における事業等の在り方とデジタル社会への対応」
【出前講座】
演題：今後の生涯学習・社会教育の振興方策から見る、今日的な教育課題への対応

講師：十勝教育局教育支援課
社会教育指導班主査 田尾 和祐 氏

【グループワーク】

出前講座の内容を基に、アフターコロナ社会における事業等の在り方とデジタル社会への対応について意見交換し、今後社会教育委員の立場として貢献していくための方策を見出す。

報告第4号 令和4年度（第51回）十勝管内社会教育委員研修会参加報告について

- (1) 日時 令和5年2月28日（火）午後1時30分～午後3時30分
- (2) 場所 芽室町中央公民館
- (3) 参加者 3名（近藤委員、高道委員、勝又社会教育係長）
- (4) 内容 「学校・家庭・地域の連携と協働
～学び合い、関わり合い、育ち合う地域づくりを目指して～」

【講話】

演題：今後の生涯学習・社会教育の振興について

講師：十勝教育局教育支援課

社会教育指導班主査 田尾 和祐 氏

【事例発表】

①地域と学校との連携 ～コーディネーターの立場から～

発表者：芽室町教育委員会 CSコーディネーター 高桑 衣佳 氏

②地域と学校との連携 ～浦幌町地域学校協働本部の取組から～

発表者：浦幌町教育委員会 参事 高橋 慎 氏

【グループワーク】

講話及び事例発表を基に、これから生涯学習・社会教育を推進していく上での課題及び自分の地域での今後の活動について考える。

報告第5号 社会教育係所管事業の報告について

1 「学び隊」について

(1) 夏休み学び隊

- ① 開催日程 令和4年7月25日（月）～29日（金）、8月1日（月）
午前9時30分～午前11時30分
- ② 会場 幕別小学校、札内南コミセン、札内北コミセン
- ③ 参加対象 幕別町内の小学4年生から6年生
- ④ 内容 学習は自習形式で学習教材・用具は各自で用意。
講師は、児童の質問に答え自主学習をお手伝い。
7月27日（水）は十勝川資料館（池田町）を見学。
- ⑤ 指導講師 幕別小学校：佐々木貴子、三石 諒
札内南コミセン：須崎 昇、村上典子、三浦 智
札内北コミセン：豊田寛昭、坂本陽子、山田 都
- ⑥ 参加者 幕別小学校4名（幕小） 南コミセン6名（札南小）
北コミセン10名（札北小） 合計20名

(2) 冬休み学び隊

- ① 開催日程 令和4年12月23日(金)、26日(月)～28日(水)、
1月4日(水)、5日(木)
午前9時30分～午前11時30分
- ② 会場 幕別小学校、札内南コミセン、札内北コミセン
- ③ 参加対象 幕別町内の小学4年生から6年生
- ④ 内容 学習は自習形式で学習教材・用具は各自で用意。
講師は、児童の質問に答え自主学習をお手伝い。
12月27日(火)は明治なるほどファクトリー十勝(音更町)を見学。
- ⑤ 指導講師 幕別小学校：佐々木貴子
札内南コミセン：須崎 昇、三浦 智
札内北コミセン：小南 光
- ⑥ 参加者 幕別小学校6名(幕小) 南コミセン11名(札南小)
北コミセン5名(札北小) 合計22名

2 小学生国内研修派遣事業(中土佐町)について

(1) 派遣日程

令和4年度 幕別町小学生国内研修派遣事業(中土佐町)日程表

【1日目(7月23日(土))】

時間	日程	備考
7:30	帯広空港集合・出発式	
8:55～10:40	帯広空港発 ⇒ 羽田空港(ADO62)	
11:25～12:50	羽田空港 ⇒ 高知竜馬空港(ANA563)	
13:10～14:30	移動(高知竜馬空港 ⇒ 大野見青年の家)	土佐PAで休みを取る。
14:45～15:15	対面式	大野見保健福祉センター
15:15～16:45	【交流】源流太鼓、なかとさもん	大野見体育館
16:45～16:50	移動(青年の家 ⇒ 四万十民俗館)	
16:50～17:30	【学習】四万十民俗館	
17:30～17:35	移動(四万十民俗館 ⇒ 青年の家)	
17:35～	宿泊施設・夕食(BBQ) なかとさもん・源流太鼓の子供たちも一緒に食事	青年の家炊飯場
22:00	就寝	

【2日目(7月24日(日))】

時間	日程	備考
7:00～8:00	起床・朝食	読遊会
8:30～9:00	移動(大野見青年の家 ⇒ 久礼ふるさと海岸)	
9:00～9:30	【学習】ふるさと海岸避難タワー	
9:30～9:50	大正市場周辺散策	
9:50～10:00	移動(ふるさと海岸 ⇒ 陣や)	
10:00～12:15	【学習】「かつお」とのかかわりに関する講演 薫焼き体験・昼食	陣や
12:15～12:30	移動(陣や ⇒ 道の駅なかとさ)	
12:30～13:15	【買い物】道の駅なかとさ	

13:15～13:20	移動(道の駅なかとさ ⇒ 小草パークゴルフ場)	
13:20～13:30	【見学】小草パークゴルフ場	
13:30～14:00	移動(小草パークゴルフ場 ⇒ 天満宮キャンプ場)	
14:00～17:30	【体験】四万十川遊び(カヌー・水泳) 大野見の小学生も参加予定	天満宮キャンプ場付近
17:30～17:40	移動(天満宮キャンプ場 ⇒ 大野見青年の家)	
18:30～	青年の家・夕食	カレー
22:00	就寝	

【3日目(7月25日(月))】

時 間	日 程	備 考
6:30～7:30	起床・朝食	読遊会
8:00～8:30	出発式	青年の家前駐車場 大野見の小学生も参加
8:30～9:45	移動(大野見 ⇒ 桂浜)	
9:45～10:45	【見学】桂浜龍馬像見学・桂浜水族館	
10:45～11:15	移動(桂浜 ⇒ 海洋コア総合研究センター)	
11:15～12:00	【見学】高知大学 海洋コア総合研究センター	
12:00～12:30	昼食	研究センター内
12:30～12:35	移動(海洋コア総合研究センター⇒高知龍馬空港着)	
13:35～14:55	高知龍馬空港発 ⇒ 羽田空港(ANA566)	
16:55～18:30	羽田空港 ⇒ 帯広空港(ADO067)	
18:45～19:00	解散式	

(2) 研修生名簿

	氏 名	性別	学校名	学年	備考
1	齊藤 将矢	男	幕別小学校	6	
2	角谷 哲朗	男	幕別小学校	6	
3	足利 志保	女	幕別小学校	6	
4	佐藤 璃昊	女	幕別小学校	6	
5	鈴木 爽楽	女	幕別小学校	6	
6	田村 洸士郎	男	糠内小学校	6	
7	笠松 花永	女	白人小学校	6	
8	高瀬 結希奈	女	白人小学校	6	
9	中村 歩美	女	白人小学校	6	
10	伊藤 七実	女	札内南小学校	6	
11	吉田 美桜	女	札内南小学校	6	
12	太田 心葵	男	札内南小学校	6	
13	松本 哲志	男	札内南小学校	6	
14	福田 奈央	女	札内南小学校	6	
15	梅津 将理	男	忠類小学校	6	

(3) 引率者3名

川瀬教育部長、石田生涯学習課長、和田主事補



カツオのたたき作り



四万十川カヌー体験



桂浜 坂本龍馬像前にて

3 小学生国内研修受入事業（高知県中土佐町）について

(1) 受入日程

令和4年度『高知県中土佐町』研修日程表

月日	時間	スケジュール内容	備考
8月3日 (水)	9:40~11:00	高知空港発（JAL）→羽田空港着（JAL）	中土佐町
	11:30~13:05	羽田空港発（JAL）→帯広空港着	中土佐町
	13:30	帯広空港発（幕別町バスで移動）	
	14:15	町民会館着	
	14:30~15:00	対面式（町民会館 講堂）	幕別児童と対面・交流
	15:15~15:45	見学学習 エコロジーパーク（ととロード見学）	
	16:00~17:30	体験学習 パークゴルフ体験（サーモン・つつじコース）	雨天時：ふるさと館見学
	17:30~18:30	夕食（町民会館で千成弁当）	夕食後幕別児童と解散
	19:00~20:00	札内ガーデン温泉	
	20:30	町民会館到着	【宿泊】幕別町民会館
8月4日 (木)	7:00	起床・朝食	
	9:00	町民会館出発	幕別児童と合流
	9:30~11:30	体験学習 農業体験農業体験（畑作：小笠原農園） 雨天時：JA 幕別選果場	
	12:00~13:00	昼食（町民会館でインデアンカレー）	
	14:00~15:20	見学・体験 明治なるほどファクトリー見学	
	16:00~17:00	自由行動・買物 柳月スイートピアガーデン	
	17:30~18:30	夕食（焼肉ウエスタン）	
	19:00~20:00	札内ガーデン温泉	幕別児童と解散
	20:30	町民会館到着	
	20:30~21:30	自由時間・就寝準備	【宿泊】幕別町民会館
22:00	就寝		

8 月 5 日 (金)	7:00	起床・朝食	雨天時：ナウマンゾウ発掘地 【宿泊】夕食・朝食付き ナウマン温泉ホテルアルコ
	8:30	町民会館出発	
	9:30～11:30	体験学習 農業体験（岩谷牧場）	
	12:00～13:00	昼食（ナウマン温泉ホテルアルコ） （※昼食後アルコに寄って荷物を降ろします。）	
	13:00～13:30	共栄牧場見学	
	13:30～15:30	施設見学・体験学習 ナウマン象記念館展示説明・レブリカ作成	
	15:30～17:00	自由行動・買物 ナウマン象公園・道の駅ちゅうるい	
	17:15	ナウマン温泉ホテルアルコ到着・休憩	
	18:30～19:30	夕食	
19:30～21:30	入浴・就寝準備		
22:00	就寝		
8 月 6 日 (土)	7:30	起床・朝食	中土佐町 中土佐町
	9:30	チェックアウト・アルコ出発	
	10:10～11:10	自由行動・買物 中札内美術村散策	
	11:30	帯広空港到着	
	11:30～12:30	空港内会議室で昼食	
	12:40	お見送り	
	13:50～15:30	帯広空港発（JAL）→羽田空港着	
17:05～18:25	羽田空港発（JAL）→高知空港着		

(2) 交流人数 中土佐町 14名 幕別町 15名 (R4国内研修参加者)

4 小学生国内研修受入事業（神奈川県開成町、埼玉県上尾市）について

※新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止

5 学校芸術鑑賞事業について

- (1) 日 程 令和4年11月7日（月）～9日（水）
- (2) 場 所 幕別町百年記念ホール 大ホール
- (3) 対 象 町内全小中学校
- (4) 内 容 音楽鑑賞『音の空間体験&発見！新感覚のクラシック・コンサート』

6 令和5年はたちのつどいについて

- (1) 日 時 令和5年1月8日（日） 午後1時30分～午後2時30分
- (2) 場 所 幕別町百年記念ホール
- (3) 対 象 者 平成14年4月2日～平成15年4月1日までに生まれた方

	男	女	計
町内在住者(住基)	100	108	208
町外在住者	45	26	71
計	145	134	279

- (4) 出席者数 男性110人、女性98人 計208人（出席率74.6%（前回（R04）73.9%）
- (5) 記 念 品 北海道産カラマツ箸
- (6) そ の 他 ○恩師からのビデオメッセージを式典終了後に上映
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場には主催者、来賓、新成人のみが入場し、保護者は、控室（講堂）に待機。控室には式典の様を上映した。



7 令和4年度中学生・高校生海外研修派遣事業について

※新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止

【代替事業】

- ①町内中学校の協力により、オーストラリア・メルローズハイスクールの日本語専攻の生徒と手紙による交流事業を実施
- ②幕別中学校において、オーストラリア・メルローズハイスクールとオンラインによる交流事業を実施

8 アイヌ施策推進事業について

(1) 文化振興事業

① アイヌ文化講座の実施

ア) 「幕別からアイヌの未来を考えるシンポジウム」

日 時：8月11日（木・祝）午後6時30分～午後8時

場 所：幕別町百年記念ホール 講堂

基調講演：「アイヌ政策推進交付金事業がアイヌ社会にもたらしたもの」

講 師：一般社団法人阿寒アイヌコンサルン理事長 廣野 洋 氏

パネルディスカッション：「幕別町で予定している交付金事業が目指すもの」

パネラー：一般社団法人阿寒アイヌコンサルン理事長 廣野 洋 氏

マクンベツアイヌ文化伝承保存会長 廣川 昌嘉 氏

幕別アイヌ協会 山本 みい子 氏

イ) 「アイヌ民族のことを学ぶために -学校と博物館の連携について-」

日 時：1月11日（水）午後3時30分～午後4時30分

場 所：幕別町百年記念ホール 講堂

講 師：国立アイヌ民族博物館 内田 祐一氏

ウ) 「チセの復元展示の重要性」(予定)

日 時：3月25日（土）午後2時～午後3時

場 所：幕別町百年記念ホール 講堂

内 容：【報告1】

「根室市のチセの特徴と復元展示」

講師：根室市歴史と自然の資料館 学芸員 猪熊 樹人 氏

【報告2】

「伊達市でのチセ遺跡発掘とその復元展示」

講師：幕別町教育委員会 学芸員 添田 雄二 氏

【パネルディスカッション】

「これからの復元展示を考える」

パネラー：根室市歴史と自然の資料館 学芸員 猪熊 樹人 氏

マクンベツアイヌ文化伝承保存会 小川 史生 氏

幕別町教育委員会 学芸員 添田 雄二 氏

エ) 「木彫りのスマホスタンドを作ろう」(予定)

日 時：3月11日（土）午前9時～正午

場 所：幕別町百年記念ホール 木工芸室

講 師：マクンベツアイヌ文化伝承保存会長 廣川 昌嘉 氏

② アイヌ文化に関する出前授業

「アイヌの有用植物を知ろう！ -オヒョウニレの苗植え-」

目 的：本町では今年度からアイヌ政策推進交付金を活用し、アイヌの人々が誇りを持って生活することができ、その誇りが尊重される社会の実現を目指してさまざまな事業を実施している。その一環として、学校教育現場においてもより一層アイヌ文化への理解、知識を深め慣れ親しんでもらうことを目的とし、学芸員によるアイヌ文化の授業及び学校敷地へオヒョウニレの苗植えを行う。

期 間：令和4年9月12日（月）～10月20日（木） 計7回

協 力：糠内小学校、古舞小学校、明倫小学校、途別小学校、忠類小学校
糠内中学校、忠類中学校

内 容：学芸員からアイヌのオヒョウニレ利用を始めとしたアイヌ文化に関する簡単な説明（約20分）をしたのち、児童生徒と一緒にオヒョウニレの苗を植樹。

(2) 地域・産業振興事業

① アイヌ文化展の実施

「アイヌ工芸品展」

日 時：2月9日（木）～2月23日（木）（忠類ナウマン象記念館）

2月25日（土）～3月13日（月）（幕別町百年記念ホール）

場 所：忠類ナウマン象記念館 特別展示室

幕別町百年記念ホール ギャラリー

協 力：幕別アイヌ協会、マクンベツアイヌ文化伝承保存会

内 容：幕別アイヌ協会及びマクンベツアイヌ文化伝承保存会の会員個人が作製したアイヌ文様を使った詩集作品（着物・前掛けなど）やマキリ（小刀）、スオンキ（ガマで作られた入れ物）などの作品を展示

(3) コミュニティ活動支援事業

① 多機能型交流施設（生活館棟、展示館棟）の基本計画（基本設計含む）

ア) アイヌ文化拠点空間整備事業基本計画の策定

i) 幕別町アイヌ文化拠点空間整備事業基本計画策定事業者選考委員会による策定事業者の選考

期間：5月19日（木）～7月13日（水）

内容：幕別町アイヌ文化拠点空間整備事業基本計画策定にあたり、アイヌ文化拠点空間整備事業基本計画策定業務プロポーザル実施要領に基づき策定事業者を選考した。

結果：計画策定に4事業者が提案書を提出し、選考の結果、株式会社アトリエブリンクに計画策定事業者を決定した。

ii) 策定事業者決定後の基本計画策定について

内容：計画策定事業者決定後、策定事業者と随時情報交換を実施しながら計画の原案を作成。作成に当たっては、策定事業者と幕別アイヌ協会、マクンベツアイヌ文化伝承保存会の会員等のアイヌ関係者を交えて随時意見交換を実施することで、アイヌの方々の意見や意向をくみ取りつつ計画策定を進めた。また、アイヌ文化の拠点となる施設整備に向けて、基本計画の策定にあたり、学識経験者の専門的な見地から助言を求める「幕別町アイヌ文化拠点空間整備アドバイザー会議」を設置し、合計3回の会議を開催し貴重な助言、指導等をいただいた。

作成した基本計画案は、1月18日（水）から2月16日（木）の期間でパブリックコメントを実施し、広く町民からの意見を募集した。

今後はパブリックコメントで町民から寄せられた意見に対する町の考え方を公表するとともに、パブリックコメント、アイヌの方々の意見、アドバイザー会議からの助言指導等を反映させ、3月末までに基本計画を決定し策定することとなる。

② 千住生活館解体設計

現在計画を進めている多機能型交流施設（生活館棟、展示館棟）の建設に伴い、解体を予定している千住生活館の解体設計業務を委託するもの。

③ 蝦夷文化考古館保存改修設計

現在計画を進めている多機能型交流施設（生活館棟、展示館棟）の建設に伴い、蝦夷文化考古館の管理人棟の解体と、宝物堂の保存改修に伴う設計業務を委託するもの。

④ 常設展示シナリオ作成会議

現在計画を進めている多機能型交流施設（生活館棟、展示館棟）常設展示の計画にあたり、幕別アイヌ協会、マクンベツアイヌ文化伝承保存会の会員等のアイヌ関係者と意見交換を実施し、展示シナリオを作成するもの

9 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、様々な感染防止対策を講じています。

① 百年記念ホール及び町民会館エアコン設置工事

② しらかば大学通学用バスの借上げ

報告第6号 社会体育係所管事業の報告について

1 パークゴルフ発祥の町第9回家族大会

- (1) 日 時 令和4年8月11日(木・祝) 午前9時00分～午前11時30分
- (2) 場 所 俳句村コース
- (3) 参加者 家族部門 10組20人、一般部門 4組8人
- (4) 内 容 本大会は、パークゴルフの魅力若くは若い世代に伝え、さらなる普及を目指すことを目的に開催していることから、今後、参加資格を小学生から幼児までに拡大することや周知の強化について検討していく。



2 第10回まくべつマラソン大会(主催:まくべつマラソン大会実行委員会)

- (1) 日 時 令和4年10月8日(土) ※雨天により中止
- (2) 場 所 幕別運動公園陸上競技場
- (3) 参加者 105人
- (4) 内 容 7日の夕方時点で雨予報であったため、8日の午前7時30分に集合し、開催を判断することとした。当日は、雨天及び気温が低いこと、コースコンディション不良のため中止と判断した。参加者には町ホームページ、SNS、電話により中止の連絡を行った。

3 第12回ウォークラリーまくべつ(主催:スポーツ推進委員会)

- (1) 日 時 令和4年9月23日(金・祝) ※雨天により中止
午前9時30分～午前11時30分
- (2) 場 所 シーニックカフェちゅうるいコース4.4km
※集合:忠類ナウマン象記念館前駐車場
- (3) 参加者 6人
- (4) 内 容 当日は雨天のため、シーニックカフェちゅうるいコースのウォーキングを中止し、忠類コミュニティセンターにてウォーキング指導を行った。参加者に楽しんでいただくために、ディスコンというニュースポーツも体験していただいた。

4 冬季スポーツ教室

①初心者スキー教室【幕別地区】

- (1) 日 時 令和5年1月7日(土)・8日(日) |
午前10時00分～午後0時00分
- (2) 場 所 明野ヶ丘スキー場
- (3) 対 象 小学生以上
- (4) 参加者 7人
- (5) 講 師 幕別町スキー協会
- (6) 内 容 近年、雪不足によりスキー場がオープンできなかったため、平成28年度以来の開催となった。幕別町スキー協会の方を講師に迎え、両日2時間ほど指導していただいた。平坦なところで前に進む練習や斜面を横歩きで登る練習、旗の間をスラロームする練習などを行った。



②初心者スケート教室【幕別地区】

- (1) 日 時 令和5年1月5日(木)・6日(金) 午前10時00分～午前11時30分
- (2) 場 所 幕別運動公園スケートリンク
- (3) 対 象 町内の幼児(年中・年長)、小学1・2年生
- (4) 参加者 56人
- (5) 指 導 幕別札幌スポーツクラブスタッフ
- (6) 内 容 スケートの初歩的な乗り方を体得し、氷に親しむとともに冬季における健康の増進を図ることを目的に開催し、参加者の滑走レベルに合わせた練習を行った。

5 令和4年度 十勝管内スポーツ推進委員研修会

- (1) 日 時 令和4年9月25日(日) 午前10時00分～午前11時30分
- (2) 場 所 明治北海道十勝オーバル
- (3) 参加者 幕別町スポーツ推進員2人、事務局2人
- (4) 内 容 例年、管内のスポーツ推進員が一堂に会し研修を行い、相互に交流することにより今後のスポーツ振興とスポーツ推進委員の資質の向上を目指すことを目的に開催されている。今年度は、「十勝の未来を担う子供たちへのメッセージ!」と題し、本町出身である高木菜那氏のトークショーが行われた。

6 令和4年度 第64回北海道スポーツ推進委員研究協議会

- (1) 日 時 令和4年10月13日(木) 午後1時30分～午後6時00分
10月14日(金) 午前10時30分～午後0時00分
- (2) 場 所 釧路市生涯学習センター
- (3) 参加者 幕別町スポーツ推進員1人、事務局1人
- (4) 内 容 道内のスポーツ推進員が、それぞれの地域におけるスポーツの実践活動及び研究成果を発表・協議し、スポーツ推進委員の資質の向上を図るとともに、生涯スポーツの振興に資することを目的に開催されている。1日目は、NPO法人東北海道スポーツコミッション理事長の中島仁実氏を講師に招き、「スポーツ活用型地方創生とスポーツコミッションの役割」について講演をいただいた。2日目は、第1分科会「総合型地域スポーツクラブの現状と課題について」、第2分科会「幼児から高齢者までの体力向上と健康づくりに向けた取り組みについて」、第3分科会「地域の特性を生かしたスポーツ文化の創出について」、第4分科会「スポーツ推進委員の資質向上と期待される役割について」、四つの分科会に分かれて研修した。

7 未来のオリンピック選手を育てる事業

①高木菜那さん、桑井亜乃さんとスポーツしよう!オリンピックふれあいイベント

- (1) 日 時 令和4年12月18日(日) 午後2時00分～午後4時00分
- (2) 場 所 札幌スポーツセンターアリーナ
- (3) 参加者 幕別町内スポーツ少年団員50人
- (4) 内 容 高木菜那氏、桑井亜乃氏をお招きし、参加者を2グループに分け、40分ずつフットサルとラグビーを体験していただいた。オリンピックのお二人からは、普段やらないスポーツを経験することで、今打ち込んでいるスポーツにも発想や体の動きなど生かすことかできるので、さまざまなスポーツに触れてほしいとのお言葉があり、参加した子どもたちがオリンピックを身近に感じられる有意義なイベントとなった。



②オリンピック学校訪問事業

- (1) 日 時 令和4年12月19日(月)
午前10時40分～午前11時25分
- (2) 場 所 幕別小学校
- (3) 参加者 幕別小学校児童61人
(5年生31人、6年生30人)

※コロナ禍のため少人数での実施と夢や

目標に対する話を高学年に聞いて欲しいとの学校側の要望があったため。

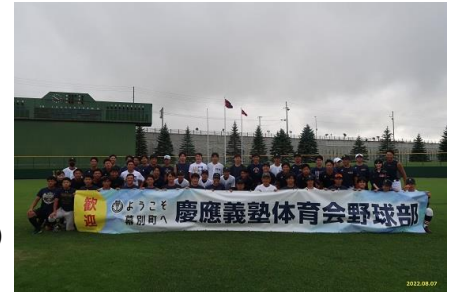
- (4) 内 容 高木菜那氏と桑井亜乃氏をお招きし、桑井氏の母校である幕別小学校(5、6年生を対象)を訪問し、児童の質問に答えるかたちのトークショー及び両名が活躍している映像やテレビ出演時の映像の上映、記念撮影などを行い、本物のオリンピックと交流する機会を提供した。



8 スポーツ合宿の誘致

① 慶應義塾体育会野球部によるスポーツ合宿

- (1) 日 時 令和4年8月2日(火)～8月8日(月)
- (2) 場 所 幕別運動公園野球場他
- (3) 受入人数 61人(監督1人、助監督1人、トレーナー1人、
コーチ1人、選手45人、学生スタッフ4人、
マネージャー7人、野球部OB(三田倶楽部)1人)
- (4) 内 容 幕別町スポーツ合宿誘致実行委員会が主催となり、慶應義塾体育会野球部の合宿を受け入れた。合宿期間中は、公開練習、オープン戦を行った。



② 慶應義塾体育会野球部による野球教室

- (1) 日 時 令和4年8月3日(水)
午後3時00分～午後5時00分
- (2) 場 所 幕別運動公園野球場他
- (3) 参加者 86人(町内小学校野球少年団員及び町内中学校野球部員)
- (4) 内 容 幕別町のスポーツの普及・拡大及び参加者の野球の技術のレベルアップ並びに青少年の健全育成を図ることを目的に野球教室を開催した。



③ 慶應義塾体育会野球部による学習指導

- (1) 日 時 令和4年8月3日（水）午後7時30分～午後8時30分
- (2) 場 所 幕別町百年記念ホール 学習室1
- (3) 参加者 15人（町内小中学生）
- (4) 内 容 慶應義塾体育会野球部員（慶應義塾大学）から小中学生の学習指導や野球部員の経験を伝えることで、小中学生の将来の夢や進路に結びつけることを目的に学習指導を開催した。

④ 慶應義塾体育会野球部による講演会

- (1) 日 時 令和4年8月3日（水）午後7時30分～午後9時00分
- (2) 場 所 幕別町百年記念ホール大ホール
- (3) 講 師 慶應義塾体育会野球部監督及び主将
- (4) 参加者 23人（十勝管内の野球指導者及び住民）
- (5) 内 容 幕別町のスポーツの普及・拡大及び参加者の指導者のレベルアップを図ることを目的に講演会を開催した。

9 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、様々な感染防止対策を講じています。

- ① 町民プール（札内地区）臨時更衣室用ユニットハウスの借上げ

1 札幌市円山動物園との「かぼちゃプロジェクト」

化石象（ナウマンゾウ）と現代象（アジア象）のつながりとして連携し、忠類小学校で育てたかぼちゃを札幌市円山動物園のアジア象にプレゼントする「かぼちゃプロジェクト」は今回で4年目を迎え、地域住民の協力も得て約500個のかぼちゃや茎ごとのトウモロコシを贈ることができた。

- 6月8日 ナウマン象化石が発掘された12万年前の地層の土で育てたかぼちゃの苗を、忠類小児童が学校農園に円山動物園のアジア象のたい肥を使って植える。
- 9月2日 教委職員が円山動物園での打合せの際に地域の協力でいただいたトウモロコシ50本を持参し、アジア象にプレゼントする。
- 9月15日 児童が学校農園のかぼちゃを収穫し、円山動物園のアジア象への目録を作成した。（当初は修学旅行で持参予定であったがコロナ禍により行き先変更）
- 10月6日 教委職員が円山動物園にかぼちゃを持参し、アジア象が食べている様子を撮影する。ゾウ舎のロビーでは忠類ナウマンゾウのパネル展を実施する。
- 11月30日 忠類小と円山動物園をビデオ会議システム（Zoom）でつなぎ、児童が体育館に集まり、アジア象がかぼちゃを食べている様子や象の生態について、映像を見ながらアジア象担当飼育員の解説で学ぶ。



2 忠類こども水泳教室

令和4年8月3日（水）から5日（金）までの3日間、忠類町民プールで忠類小児童を対象に、幕別町サタデースイミングの指導員3名が講師となり水泳教室を実施した。1年生から5年生までの14人が参加し、3つのコースに分かれ基礎的な泳ぎ方などの指導が行われた。



3 三島樹一彫刻展

令和4年9月10日（土）から25日（日）までの16日間、忠類ナウマン象記念館特別展示室において忠類出身で千葉県在住の彫刻家・三島樹一さんの展示会「鼓動する彫刻」を開催した。

今回の彫刻展は、十勝の代表的な作物である豆を題材とした大作や新作15点を展示した。

この展示会は同時期に忠類地域にオープンした私設美術館の「加藤八郎記念庭園美術館」との連携企画として実施したこともあり、町内外から844人の来場をいただいた。

展示会終了後、三島氏から展示作品の中より4点が町に寄贈された。



4 ナウマンゾウ足跡化石発掘調査

- ① 日 時 令和4年10月19日(水)～23日(日) 5日間
- ② 場 所 忠類ナウマン象発掘跡地(忠類中当)
- ③ 内 容 ナウマンゾウ足跡化石発掘調査は4年目を迎え、今回は初めて滋賀県から足跡化石発掘の専門家を招いての実施となった。約20個のくぼみ(荷重痕)を確認し型取り作業を行った。

詳細の鑑定については専門家に依頼しているが、連続した12万年前の地層をさらに掘り進めて調査する必要があることから、次年度も継続して実施する予定である。

今回の発掘調査は、少しでも多くの方に見学いただこうと初めて土曜と日曜も含めて実施したほか、地域おこし協力隊が週末に「化石発掘見学ミニツアー」を企画し38人の参加をいただき、現地への誘導や学芸員によるミニガイドを行った。



5 ジュニアスケート教室

- ① 日 時 令和5年1月11日(水)
10時から11時30分
- ② 会 場 忠類小学校スケートリンク
- ③ 参加者 5人
- ④ 講 師 幕別札幌スポーツクラブ 小田新紀氏
川原正行氏
- ⑤ 内 容 例年に比べ参加者は少なかったが初めてスケートを滑る児童もいたため、細かな充実した指導を行うことができた。



6 親子ミニ発掘体験教室、ラピスラズリ磨き教室

- ① 日 時 令和5年1月15日(日)
 - ・ミニ発掘 午前1回
 - ・ラピスラズリ 午後2回
- ② 会 場 ナウマン象記念館 研修室
- ③ 講 師 足寄動物化石博物館 特任学芸員 澤村寛氏
- ④ 内 容 ミニ発掘体験教室は、砂を固めた発掘キットを使い、本物の化石やクリスタルを取り出す発掘作業を体験した。
ラピスラズリ磨き教室は、原石を磨いて自分の宝物を作る講座で、石の磨き方を学んだ。
3回の講座に28組60人の親子が参加した。



7 忠類こどもスキー教室

- ① 日 時 令和5年1月21日(土)、22日(日)
午前の部 10時から11時30分
午後の部 13時から14時30分
- ② 会 場 白銀台スキー場
- ③ 対 象 忠類保育所年長組
忠類小児童1～3年生
- ④ 参加者 10人(保育所7人、小学生3人)
- ⑤ 講 師 白銀台スキー学校講師5人
- ⑥ 内 容 基本的な滑り方やリフトの乗り方を学んだ。



8 アンモナイトのレプリカを作ろう!

- ① 日 時 令和5年2月26日(日)
午前の部 11時から12時
午後の部 13時から14時
- ② 会 場 ナウマン象記念館 研修室
- ③ 対 象 幼児から一般の希望者
- ④ 参加者 23人
- ⑤ 内 容 アンモナイト化石から作った型枠に石膏を流し込み、出来上がったレプリカに本物そっくりの着色をしてもらった。



9 浩而魅諭(ひろじみゆ) 個展「鼓動」および講演会

忠類ナウマン象記念館を会場に、札幌を中心に活躍しているボールペン画家・浩而魅諭さんの個展「鼓動」と講演会を開催します。

浩而さんは札幌市出身で、今回の個展では北海道新聞に約4年間連載された「となりのイノチ」の作品の原画63点の個展のほか、「いきものたちが教えてくれること」と題して講演会を行います。

- ① 個 展 令和5年3月1日(水)～27日(月) 午前9時～午後5時
- ② 講演会 令和5年3月26日(日) 午後6時～7時

※個展および講演会の詳細は、配布したチラシをご覧ください。

10 生涯学習講座

- ① 開設時期 令和4年7月～令和4年12月
- ② 講座名及び参加人数

(1) 陶芸	5回	7人	延べ	22人
(2) ストレッチ	5回	9人	延べ	29人
(3) ポーセラーツ	5回	10人	延べ	27人
(4) 背骨コンディショニング	5回	9人	延べ	28人
(5) 手作りパン	5回	13人	延べ	24人
(6) ら〜く楽 太極拳	5回	13人	延べ	51人



11 ちゅうるい英会話教室

- ① 開設時期 令和4年4月～令和5年3月 毎週水曜日 午後7時～9時
- ② 会 場 忠類コミュニティセンター
- ③ 講 師 スティーブ グリーンハウ氏
- ④ 受 講 生 登録者9人（対象は一般）

報告第8号 図書館所管事業の報告について

1 図書館を核としたまちづくり事業

① 図書館向け疲労・ストレス測定およびストレスケアサービス

ストレス計測器での測定後、結果に応じて司書がストレスを緩和するレファレンス（おすすり本の紹介）を実施。各館において専用の本のコーナーを設置している。

【R5.1末実績（延べ）：幕別9人、札内14人、忠類15人】

② 落語会

笑うという行為がストレス解消に適していることから落語会を開催。その会場内にてストレスチェックを実施し、検証等を行っている。

(1) 開催について

- ・日時 令和4年11月12日（土） 午後2時～3時
- ・場所 幕別町図書館本館 一般閲覧コーナー
- ・演者 春風亭一蔵（真打）

(2) 来場者・ストレス測定者数

- ・受付45名 来場者39名（町内30名／町外9名）
- ・ストレス測定 4名



③ 十勝東部4町図書館交流連携事業 図書館と本で健康になろう！

図書館の連携事業として、医療図書の分担収集および分担収集に関連した健康講座を実施し、図書館から発信する地域住民の健康づくりに取り組んでいる。

(1) 各館の分担収集 幕別：ストレス・認知症 池田：循環器 浦幌：食 豊頃：歯

(2) 健康講座

- ・日時 令和4年11月5日（土） 午後1時～午後3時
- ・場所 幕別町図書館 研修室
- ・講師 「色彩学校」認定色彩心理カウンセラー 村上 博子 氏
- ・内容 感情のコントロールなど色彩の持つ心理効果についてぬり絵を通して体感し、色彩が持つ意味や心身への影響を知ることでストレス緩和につなげる。
- ・参加 10名（幕別地区5名／札内地区4名／町外1名）

④ 図書館協議会会議の開催

有識者および公募者10名により構成された図書館協議会の会議を開催し、図書館事業等について意見をいただいている。

(1) 第1回目

- ・日時 令和4年7月20日（水） 午後4時～5時
- ・議題 第4期幕別町子どもの読書活動推進計画の策定について
図書館基本方針及び図書館蔵書計画の策定について

(2) 第2回目

- ・日時 令和4年12月7日（水） 午後4時～5時
- ・議題 第4期幕別町子どもの読書活動推進計画の原案について
令和4年度図書館事業等の中間報告について

(3) 第3回目

- ・日時 令和5年2月15日（水） 午後4時～5時
- ・議題 第4期幕別町子どもの読書活動推進計画の成案について
図書館基本方針及び図書館蔵書計画の成案について

⑤ ARを活用した情報発信

AR（拡張現実）の機能を活用し、地域情報、郷土の史跡などのコンテンツをチャレンジ雇用職員とその補助職員、図書館サポーターによって作成、公開。令和4年度は、既存コンテンツの更新に加え、他課と連携した取組を充実させた。

(1) こども課

子育て応援サポートブック「まくはぐ」において、子育て支援センターの事業の様子などを動画で紹介。

(2) 商工観光課

図書館に雑誌を寄贈することで、ARを活用した商店や団体の紹介を行う「ブラウザサポーター」事業を実施。

※令和5年3月より始動

(3) 生涯学習課

「歴史の散歩道」のコンテンツ（廃校跡 15）及びナレーションの追加。

※主要コンテンツの視聴回数（R5.1末）

- ・歴史の散歩道【マップ版】 2,082回（全89か所中34か所公開）
- ・歴史の散歩道【現地版】 100回（全89か所中34か所公開）
- ・オリンピックメッセージ 205回（5人）
- ・まくべつ観光スポット 338回（5か所）
- ・ポップコンテスト 1,351回（画伯・文豪あわせて228冊）



2 図書館資料を活用した取組

時事や季節等、多種多様なテーマによる図書展示を開催。他課、他機関と連携した展示も積極的に実施している。

・連携展示

LGBTQ+・ジェンダー・消費者被害防止啓発（住民生活課）、子どもの権利条約（こども課）、ガイアナイト（防災環境課）、道みんなの日（政策推進課）、戦争と平和（教育委員会）

※ガイアナイト展示では、環境に関わる絵本の読み聞かせも行った



3 マイファーストブックサポート事業

① 絵本・絵本バッグのプレゼント

乳児期から親子で本を楽しむ機会を提供し、心豊かに安心して子育てが出来る環境を整えることを目的に、7、8か月乳児健診会場に司書が訪問し、保護者に読み聞かせのコツなどを説明するとともに、絵本1冊をプレゼントするもの。

令和2年度から、中札内高等養護学校幕別分校と連携し、生徒がシルクスクリーンでプリントした図書館オリジナルキャラクターの絵本バッグに入れてプレゼントしている。あわせて、図書館で生徒のおすすめ絵本コーナーを設置している。【R5.1末月実績：111名】

② マイファーストブックサポート実施後のフォローアップ

- (1) 図書館において、1歳6か月から3歳児の保護者向けの貸出セット「おひざでブック（絵本と子育てに関する本、1セット5冊）」を貸出。【R5.1末実績：貸出数 367冊 67人】
- (2) 子育て支援センターの子育て講座開催時に、テーマに合わせた図書展示及び貸出を実施。【R5.1末実績：貸出数 35冊 15人（うち新規登録1名）】
- (3) 子育て支援センターとの新規連携事業
 - ・ 子育て支援センター開放事業のうち、2歳以上を対象とした「きりんの日」に、図書館司書が子育て支援センターを訪問して読み聞かせと本の貸出を行う。（月1回実施）。【R5.1末実績：貸出数 72冊 14人】
 - ・ 子育て支援センターの「移動あそびの広場（町内保育所に出張）」事業に図書館を加えて実施。（7月7日（木）、10月6日（木）に開催）
【R4.7：参加者数 親子9組 18人 / R4.10：参加者数 親子7組 14人】
- (4) 保健課との新規連携事業
 1. 6歳児健診会場において、おすすめ絵本をセットにした「おうち絵本セット」の貸出を実施。【R5.1末実績：貸出数 175冊 35人】

4 学校図書館支援事業

第3期幕別町子どもの読書活動推進計画の大きな柱のひとつに、「学校図書館の整備・充実」を掲げていることから、子どもたちの読書環境の充実を図るため、移動図書館車による小学校等への司書の訪問や中学校図書館の蔵書登録と蔵書管理支援など、各学校との連携に努めている。また、ボランティアグループに協力いただき、学校での読み聞かせも実施している。

今年度は、学校図書館運営の支援を目的した「学校図書館運営の手引き」の小学校版を改訂し、中学校版を作成した。

5 読書週間事業 「本のおもしろさはじける！ポップ（POP）コーン（コンテスト）」

平成29年度から、子どもの読書週間（4/27～5/10）・秋の読書週間事業（10/27～11/9）にあわせた読書活動を進める事業としてPOP（キャッチコピーや文章・イラストなどを用いて本の魅力を伝えるメッセージカード）のコンテストを開催している。

今年度は、キャッチコピーや文章だけの「文豪部門（幼児・小学生・中学生・一般の4部門）」の応募が18作品、絵と文章による「画伯部門（文豪と同部門）」の応募が87作品あった。審査は本を借りていただいた方の投票により行い、文豪部門1,849点、画伯部門3,197点の得票数があった。11月20日には表彰式を開催し、入賞3人に参加いただいた。

6 企画事業

① かとうまふみさんワークショップ ぱたぱた絵本をつくろう&講演会

百年記念ホールとの連携事業として開催。町に縁のある絵本作家「かとうまふみさん」を講師に招き、実際に絵本の作成を通して、文章に親しみを持つ機会をつくとともに、絵本の楽しさを知ることにつなげた。

(1) ワークショップ

- ・ 日時 第1回 10月15日（土） 午後1時30分～
第2回 10月16日（日） 〃
- ・ 場所 幕別町百年記念ホール
- ・ 内容 上下が分かれた「しかけめくり絵本」を製作するワークショップ。
- ・ 参加 8名（町内6名／町外2名）



(2) 講演会

- ・日時 10月15日(土) 午後4時～午後5時
- ・場所 幕別町百年記念ホール
- ・内容 ご自身が絵本作家になろうと思ったきっかけ、作品を書かれた経緯などを、自身の作品の読み聞かせを交えながら講話いただいた。
- ・参加 20名

③ 幕別町商工会青年部とのコラボイベント

恒例行事として定着しているハロウィンイベントを商工会青年部と連携して開催。会場となる図書館本館及び幕別パークプラザ、中継地点1カ所にスポットを設け、仮装した参加者がスタンプを集めるスタンプラリーを行ったことで、町の賑わいづくりにつながった。

- (1) 日時 令和4年10月30日(日) 午前10時～4時
- (2) 場所 幕別パークプラザ、図書館本館
- (3) 参加 143名



② 幕別清陵高校との連携事業

幕別清陵高校と連携し、本を読んでもらうことを目的としたイベントを実施。高校の図書委員と図書館司書が選んだおすすめ本を双方で展示し、該当する本を読んだ方に書いていただいたコメントを本に貼りつけ一定期間後に双方で集めたものを交換し、本を通して高校生と図書館利用者との意見交換を行った。また、イベントの実施に向け、清陵高校内図書室を改装した。

- (1) イベント期間 5月11日(水)～7月25日(月)
- (2) 図書室の改装 5月11日(水)



7 コミバスde映画会【毎月1日のコミバスデー、11月、R5.1月を除く】

毎月1日(土・日・祝日の場合は翌運行日)のコミバス無料の日に合わせて、映画会を開催。開催時においては、拡大防止対策のため1時間以内の上演時間のものを上映している。

【R5.1末実績(延べ):参加者数 30人(うちコミバス利用者5人)】

8 町民文芸「まくべつ」38号を発行 特集「わがふるさと」

「わがふるさと」をテーマに、幕別で生まれ育った方、故郷を離れた方、幕別に移り住んだ方それぞれの幕別に対する思いを投稿していただいた。文芸誌は、1冊500円で幕別町図書館(本館・札内分館・忠類分館)、幕別町役場札内支所・忠類総合支所で販売している。

◆第39号(令和5年10月1日発行予定)の原稿を募集中(R5.3.31まで)



9 その他

夏休みイベント【全館】、スワディ講座【千葉定是の版画教室(本館)・健康体操講座(忠類)・マジック講座(札内)】、北の本箱、切り絵の会作品展、古本交換市[6、11月]、ぬいぐるみお泊り会[12月]、ボランティアグループによる読み聞かせや紙芝居、ボランティアによる本の修理など多彩な図書館活動を実施している。小・中・高校生の職場体験や小学生の社会見学も受け入れもっている。

10 新型コロナウイルス感染症に係る取組

在宅における読書活動を支援するため、図書館で選書したセットによる小学校への学級単位での団体貸出(個人宅への持ち出し可能)および滞在時間の縮小を図るためのおすすめ本セットによる貸出を実施。また、小・中学校の夏季・冬季休業期間における、外出を控えているまたは困難な方に対する宅配サービスを実施した。【宅配サービス実績:4件 38冊】

報告第9号 幕別町子どもの読書活動推進計画の策定について

※別紙 幕別町子どもの読書活動推進計画参照

2 審議事項

議案第1号 令和4年度 文化賞・スポーツ賞等の選考について

※別紙 表彰候補者一覧表 及び

令和4年度幕別町文化賞・スポーツ賞等表彰候補者推薦要領参照

